

## 心理的安全性が高く、のびのびと医学に没頭できた 1 ヶ月

実習先: 市立伊勢総合病院(総合診療・家庭医療学)

市立伊勢総合病院での 1 ヶ月間は、私の学生生活の中で最も充実した実習の一つとなりました。

実習先を選ぶ際、どうしても「厳しい先生がいたらどうしよう」「邪魔だと思われられないかな」と不安になるものですが、この病院ではその心配は無用でした。

初日から感じたのは、病院全体の「穏やかさ」です。指導医の先生はもちろん、研修医の先生方も非常に教育的で、どんな初歩的な質問をしても嫌な顔ひとつせず教えてくださいます。カンファレンスでも学生の発言を尊重してくれるため、萎縮することなく議論に参加できました。患者さんも穏やかな方が多く、学生の診察を快く受け入れてくださったことが嬉しかったです。これまで患者さんに話しかけることに少し抵抗感があったのですが、この 4 週間ですっかりその壁がなくなりました。

実習内容も多岐にわたりました。病棟での診療だけでなく、外来見学、救急当直、施設への訪問診療など、総合診療医が関わるあらゆるフィールドを見せていただきました。特に印象的だったのは、多職種カンファレンスでの発表です。医師以外のスタッフとも連携し、チーム医療の一員として動く経験ができたことは大きな財産です。

生活面での快適さも特筆すべき点です。電子カルテのシステムは直感的で使いやすく、カルテ記載の練習に集中できました。また、食堂の食事が美味しく利用しやすいのも、毎日の楽しみでした。

「優しく、かつ熱心に指導してもらえる環境」を求めている学生にとって、ここは理想的な場所だと思います。研修医になったら、またぜひここで学びたいと強く感じています。